

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
1	<p>広報「ふつつ」関係費、市ホームページ管理事業について、フェイスブック自体が若干ブームも去っていると思うが、今後も同じような予算感でやっていくのか。</p> <p>フェイスブック以外のSNSを新たに投入するのか。また、予算を投入しないのであれば、フェイスブック自体の予算を減らすのか。</p>	<p>フェイスブックについては、現在経費はかかっている。市のホームページについては、リニューアルを行い5年間の長期継続契約であり、1,106千円となっている。なお、前年度と違う点は、グーグルマップの仕様が変更になり、その使用料が一部かかるようになったため、若干の増額となっている。</p> <p>平成31年度からフェイスブック以外のSNSとしてインスタグラムにより、主に観光情報を発信することとしている。</p>	秘書広報課 商工観光課	無	資料4 P10、P95
2	<p>文化財来訪者数の目標値について、実績の確認はどのように行っているのか。</p>	<p>文化財来訪者数については、市の専門職が見学者等の立会いや解説を依頼された場合の来訪者数をカウントしている。その他の予約をせずに来訪した方はカウントしていない。</p>	生涯学習課	無	資料4 P11
3	<p>文化財来訪者数をカウントしている文化財のリストは、市の文化財のどのくらいの割合をカバーしているのか。</p>	<p>市内には国、県、市に指定や登録されているだけでも多数の文化財があるが、その中で、来訪者に説明を求められるものとしては主に内裏塚古墳などに限られている。市の文化財をカバーしている割合は不明である。</p>	生涯学習課	無	資料4 P11
4	<p>小学校で地域の歴史や特徴等を学ぶ機会などは、地域の愛着を育む上で非常に大切だと思うので、そのような目標値を入れてはどうか。</p>	<p>現在、小学校低学年は生活科の学習、中学年及び高学年は総合的な学習等で地域を素材とした学習を進めている学校もある。今のところそれをどのくらいの割合で何校くらい実施しているかというのは把握していない。目標値の追加については、今のところ実施する予定はないが、検討材料としたい。</p>	教育センター	無	資料4 P11
5	<p>市民活動支援事業について、ボランティア活動計画書とは、どのような活動に対して計画を出せばよいのか。</p>	<p>ボランティア活動計画書は、地区の清掃活動等のボランティア活動をする際に提出してもらおう。提出されるボランティア活動としては、清掃活動が多い。</p>	市民活動推進室	無	資料4 P13

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
6	市民活動災害補償保険とは、どういう範囲の市民活動に対して補償されるのか。事前の手続き等は必要か。	市民活動災害補償保険は、市内に活動の拠点を置いている団体や個人ボランティアが、無報酬で自主的かつ計画的に行う公共性のある活動に対してかけている保険である。事例は、地域社会活動として区の活動や清掃作業、社会福祉活動として在宅高齢者、障がい者の見回りなどがある。事前の手続きについては、区の場合は不要で、個人ボランティアの方は、ボランティア活動計画書を提出する際に、名前、住所、生年月日、性別等を書いた名簿を出していただいている。	市民活動推進室	無	資料 4 P13
7	市民活動をする上で、ボランティアを募集したい場合、相談できる窓口はあるのか。また、ボランティアに協力できる方についてリスト化されているのか。	現在は、ボランティア募集に係る相談窓口は設けていない。来年度 4 月 1 日から、市民活動団体登録制度を開始する。この制度は、市民活動への積極的な参加に対する機会の拡大を図るために、市内で活動している市民活動団体や N P O 団体などの情報を市ホームページに掲載し、団体の P R を行い、興味を持った市民に情報を提供するという内容になっている。登録については、登録団体の名前や活動内容、団体の P R を市民活動推進室の窓口に申し込み、市民活動推進室が市ホームページに掲載する予定である。	市民活動推進室	無	資料 4 P13
8	老人クラブに加入できる老人の定義とは。何歳からが老人という決まりはあるのか。	老人クラブに加入できる年齢に特に定めはない。市の補助金の対象となる老人クラブの会員については、国の要綱に準じておおむね 60 歳以上としている。	介護福祉課	無	資料 4 P17
9	特定健康診査事業について、平成 31 年度の目標値を 52%とした根拠とは。	特定健診受診率は、特定健康診査等実施計画で定めていて、平成 29 年度は国の目標値の 60%としていたが、実績が 45.6%という状況から、平成 29 年度に策定した計画の中で、平成 30 年度を 50%とし、	健康づくり課	無	資料 4 P22

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
		<p>その後、2%ずつ増やしていく目標を立てたため、平成 31 年度は 52%にした。</p> <p>なお、県内で国の目標値の 60%を達成しているところはない。</p>			
10	<p>消防団員の増員については、過去の団員を再入団させること及び女性を含めた団員の確保により平成 31 年度で 100 人以上増えることになっているが、どのような募集をするのか。</p>	<p>消防団の募集等については、出初式などの会場におけるチラシ配布、市ホームページ、広報ふつつ等で募集している。平成 31 年度における 100 人の増加はあくまで目標であり、今のところそこまでは伸びていない。4 月から OB 団員を再入団させ、火災や大きな規模災害があったときに活動していただける団員である機能別団員という制度を設けた。</p>	消防総務課	無	資料 4 P25
11	<p>消防団員数定数が 552 名とあるが、消防団員の定数はどのように決めているのか。</p>	<p>定数については、地域性により必要な人数を決め、地域を守るために必要な人数ととらえている。消防団員の定数は、3 町が合併した当時は 1,000 名以上であったが、徐々に人数を減らし、今の 552 名というのが定数となっている。</p>	消防総務課	無	資料 4 P25
12	<p>消防団員の定員について、地域防災計画に紐づいていると思うが、地域防災計画では、大地震が起きたときの消防団員の役割や最低必要団員数等についての考え方は計画に記載されているのか。</p> <p>いざというときに本当に駆けつけられる人数や稼働可能な人数はどれくらいなのか。</p> <p>3 町が合併した当時は、地元で仕事をしている人が多く、消防団員はたくさんいたと思う。また、稼働率も高かったと思うが、最近は市外へ仕事に出ている人が多いため、いざというときに何人出動できるかが課題なのではないかと思う。</p>	<p>地域防災計画の中では、消防団員数の決め方や算出方法については、今のところ定めていない。</p> <p>いざというときに駆けつけられる人数については、市外に仕事に出ている消防団が多く、災害の状況、発生時間や休日などの条件により異なるため不明である。</p>	防災安全課 消防総務課	無	資料 4 P25
13	<p>(仮称) 浅間山バスストップ二次交通確保事業のカーシェアリングについて、具体的な内容とは。レンタ</p>	<p>(仮称) 浅間山バスストップから、市内の観光地等を結ぶ移動手段としてカーシェアリング事業に</p>	企画課	無	資料 4 P28

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
	<p>カーのようなものだと思えばよいか。</p>	<p>おける事業者の誘致を考えている。4車線化は今年中の完成を目指してネクスコで行われているので、完成が近づいてきたら事業者を募集し、誘致したいと考えている。</p> <p>一般的にカーシェアリングとは、事前登録制が多い。事前に登録し、浅間山に停まっている車両を予約する。現地で会員証を車両にかざすとドアが解錠されて、利用できる。利用後は借りた場所に戻す仕組みである。レンタカーとは違い、事務所等が必要ない点、24時間パソコンやスマートフォンで事前に予約をできるところが利点である。</p>			
14	<p>バスストップについて、普段、竹岡の高速バスストップを利用しており、自分の車で行けるときは駐車場まで行くが、その手段がない方に対して何か手段はないのか。</p>	<p>高速竹岡及び上総湊駅前に房総なのはな号が停車しているが、バスストップ完成後も東京線については、今のところバス事業者との話の中では路線を残すという話で協議中である。</p> <p>運行を開始した後に、利用者の推移を見ながら、市ではバス事業者と協議をしていく。事業者が利用者の推移を見ていくので、市も利便性向上に努めていく。</p>	企画課	無	資料4 P28、29
15	<p>陸上競技場やテニスコートなどについて、そこには昔から人目につかない場所で危険な場所となっているところが多くあるが、防犯対策はどうなっているのか。</p> <p>消防団をやっているときに見回りの要請があり、見回りをしたことがあるが、木を切るだけではあの広さは見張れないと思うので、防犯カメラの設置等を検討してほしい。</p>	<p>現在、指定管理者に樹木が覆い茂っている場所は、剪定するよう指導している。</p> <p>防犯カメラの設置等については、今後検討したいと考える。</p>	都市政策課	無	資料4 P32
16	<p>移住及び就業に関する一定の要件を満たす東京圏からの移住者に対して補助金を交付するとあるが、具体的な内容とは。</p>	<p>平成 31 年度から国の交付金及び県の補助金を活用し、千葉県内の条件不利地域である 11 市町が実施できる事業である。富津市は半島振興法により、</p>	企画課	無	資料4 P39

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
	<p>また、起業は対象とならないのか。</p>	<p>条件不利地域に指定されているためこの事業の対象となる。君津地域 4 市では富津市のみが実施する。補助対象者は、東京 23 区に 5 年以上居住していた、または東京 23 区に通勤していた方が、千葉県が開設をするマッチングサイト掲載されている千葉県内の条件不利地域の企業に就業した場合などの要件を満たし、富津市に移住すると、引越し費用等として最大 100 万円の補助金を交付するものである。事業費は、平成 31 年度当初予算で 5 件を見込み 500 万円を計上している。なお、2 人世帯以上の方の場合は最大 100 万円であるが、単身の方の場合は最大 60 万円の補助が受けられるというものである。</p> <p>起業も要件はあるが対象となる。富津市に在住し、起業した場合は、県からの補助と併せて最大 300 万円の補助が受けられるものである。</p>			
17	<p>前回の富津市創生会議で、平成 30 年 12 月中に空き家バンクを立ち上げるといったことだったが、現在の状況は。</p>	<p>現在、要綱の最終調整及び社団法人千葉県宅地建物取引業協会南総支部との協定締結準備を同時に進めており、4 月、5 月を目途に立ち上げる準備をしている。</p>	企画課	無	資料 4 P39
18	<p>地域おこし協力隊の現在の活動状況は。</p> <p>地域おこし協力隊については、任期を終えた後にその地元に定着できるのかが課題であると思うので、ぜひ富津市の協力隊員も市に定着できるように、その方の仕事を作ってあげることなどができればよいのではと考えている。</p> <p>また、地域おこし協力隊員の情報発信力はかなり強く、ブログやフェイスブックなどに書かれている内容によっては自治体にとってマイナスなこともあり得るので、ぜひ良く書いてもらえるように支援された</p>	<p>平成 30 年 7 月に委嘱し、基本的には 1 日 7 時間 45 分、週 5 日という条件で勤務をお願いしている。</p> <p>具体的な活動内容は、平成 28 年度に地方創生加速化交付金を活用し、立ち上げた「富津市観光・しごと・移住推進プロジェクト」に携わり、その実施主体である NPO 法人オール富津情報交流センター（AFICC）とともに同プロジェクトを推進している。</p> <p>今年度の実績として、AFICC のホームページを整理し、平成 31 年 2 月にリニューアルをした。</p>	企画課	無	資料 4 P39

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
	い。	現在、市外の人に向けて、市の仕事に特化した情報をまとめたポータルサイトの作成を行っているところで、テストサイトが完成した状況である。今後はポータルサイトを練り上げ、遅くとも高校生の就職活動が活発化する7月までには完成させ、情報発信をしていきたいと考えている。また、市内で行われている各種イベント、就職説明会やAFICCが活動しているイベントに同行することで、地域活動にも携わっている。			
19	日本版CCRCについて、平成 31 年度の官民の構想検討会議の開催回数は1回ということの数値目標にしているが、現時点ではどのような会議体や構成を考えているか。	日本版CCRCの検討については、現在の地域の支援体制を考えた場合、他市、他県からのCCRCとしての高齢者の受け入れは困難な状況であるため、まずは、市内の部局等の中で、実現性について検討していきたい。官民の構想会議の開催回数は目標数値であり、開催については未定である。	介護福祉課	無	資料4 P40
20	鳥獣対策について、相模原市や鋸南町では地域のハンター以外にも、都会のジビエに興味のある方の力を借りて、イノシシや鹿を捕獲するという事業をやっていたが、富津市も検討してはどうか。 鋸南町では、年に1回ジビエのバーベキューを開催して無料で町民に肉を振る舞うイベントを行っている。イベント化すれば参加者も楽しいと思うので、ぜひ検討してほしい。	富津市では毎年1、2名程度ではあるが狩猟免許を取りジビエの捕獲活動をする人が増えている。免許取得者は若い方から中高年の方もいるが、年々増えている反面、退任する方も非常に多い。市では、免許取得に補助金を出すことで取得を推進しているが、なかなか増えていない状況である。 また、富津市にはジビエの加工場がなく、放射線の規制もあり、なかなか進んでいない状況である。現在、有害獣の処理について、検討しているところなので、今後、近隣市の状況を聞きながら考えていきたい。	農林水産課	無	資料4 P46
21	有害鳥獣の被害額が年々減っているが、これまでの取組みの成果なのか。	「事業成果」欄の平成30年度及び31年度の被害額は、市で作成した鳥獣被害防止計画の中で、当時計画した数値を記載している。実際の平成30年度の実績見込みは、記載している数値までは減ってい	農林水産課	無	資料4 P46

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
		ない。あくまで計画値であって、実績の数値ではない。平成 31 年度の目標値については、今後見直しなども含めて検討していく。			
22	市全体で管理不全空き家はどのくらいあるのか。	昨年度、水道の閉栓のデータを使用して確認した結果、推定される件数は 144 件であった。	都市政策課	無	資料 4 P47
23	結婚を希望する人の縁を結ぶという施策があるが、これまで実施されたイベント等をきっかけに婚姻された方がいるのか。	イベントで婚姻された方というのは把握していない。	市民活動推進室 生涯学習課 商工観光課 農林水産課	無	資料 4 P50～52
24	放課後児童健全育成事業などについて、例えば、市内の老人憩の家やふれあいシニア館などにおいて、昼間はお年寄り子どもたちが過ごせる場、子どもが学校から帰ってきてからの時間を児童館として活用する場のようにお互いがふれあえる場所に仕様を変えてもらえるとよいのではないか。選択肢が増えれば暮らしやすいまちにつながると思う。	多面的な施設の利用方法は、有効活用という側面からも非常に重要であるとのことご意見を踏まえ、関係課と協議をする題材として、取り上げていきたいと考える。	子育て支援課	無	資料 4 P55
25	ブックスタート事業について、どのような絵本を贈呈しているのか。	0 歳から 2 歳の乳幼児向けの絵本の中から 5 冊を選び、その中から希望される本を 1 冊贈呈している。	生涯学習課	無	資料 4 P60
26	産後ケアサービス事業について、利用件数が少ないと感じたが、これはまだ広く認知されていないのが原因か。広報ふつつやホームページだけではなく、情報提供される場があればよいと思うが、広報等の予定や考えがあれば聞かせてほしい。	支援が必要かどうかは、妊娠や出産のときなどに把握しているが、今後はもっと PR をしてこの制度について周知を図り、利用したい方や支援が必要な方の把握に努めていきたい。	健康づくり課	無	資料 4 P63
27	「親子集いの場（なかよし）」について、どの程度の方が来ているのか。活動状況を教えてほしい。 また、市役所まで来るのは大変な人も多いと思う。既存のカフェや企業に設置することも十分可能かと思うので、設置や運営を民間に委託し、地域子育て支	「親子集いの場（なかよし）」は、特に職員が常駐せず、市役所に訪れた子育て親子に、気軽に利用してもらうことを主に設置している。部屋の中に、任意で記入する利用者名簿と、なかよしノートを設置して自由に意見をもらう試みをしている。正確な	子育て支援課	無	資料 4 P67、68

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
	援センターを運営する既存施設に対しては予算を増やした方が利用者も増えるのではないかと。もう少し民間施設を活用し、カフェ等におもちゃを貸与して、週 1 回ワークショップを開くなど、検討してもらいたい。	<p>数値は把握していないが、週 3 日開設し、平均的に 2、3 組の親子が利用している。</p> <p>意見を参考にしながら、平成 31 年度、ワークショップの開催について検討したいと考えている。</p>			
28	社会科副読本「わたしたちの富津市」は授業等で取り上げられる時間があるのか。また、有効活用されている実績はあるのか。	<p>小学校 3 年生の社会科の授業で、自分の市について学習をすることになっていることから、富津市の産業や自然、地域などをまとめた社会科副読本を授業の補助として活用している。6 年生の地域の歴史などの授業でも活用することはできるが、主に 3 年生が社会科の授業で活用している。</p>	教育センター	無	資料 4 P70
29	社会科副読本は、インターネットで公開できるものなのか。小学生以外でも活用できるよう、次の年度のものから誰でも閲覧できるものとなるように検討してほしい。	<p>東京書籍と契約しており、データも東京書籍が所有しているので、ホームページで公開できるかについて確認したところ、著作権は富津市教育委員会にあるので、データを PDF ファイル等に加工すれば可能であるとのこと。再来年度から改訂版を配付するので、その際、ホームページで公開するかについても検討していきたい。</p>	教育センター	無	資料 4 P70
30	子どもの学習支援事業について、具体的な内容は。	<p>生活困窮者自立支援法に基づく事業で、生活保護受給世帯、準要保護世帯、児童扶養手当受給世帯の中学 3 年生を対象としている。スタート時は、中学 3 年生を募集し、定員に達しない場合は中学 2 年生、1 年生としていく予定。定員は 30 名で地域は市内 2 箇所とし、集合型で実施し、送迎を行う。期間は、7 月から翌年の 3 月末までとし、週 1 回で 2 時間程度、途中で休憩を挟み、おやつなどを提供する予定である。</p>	社会福祉課	無	資料 4 P72
31	企業誘致奨励制度はまだ行っている制度か。	<p>現在も実施している制度であり、市ホームページ等で周知している。</p>	商工観光課	無	資料 4 P78

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
32	<p>現在、市内の廃校は、どのような活用がされているのか。また、今後の利活用はどういった形で進んでいくのか。</p> <p>旧環南小学校は、現在、購入者を募集している状況なのか。また、売却の時期は決まっているのか。</p>	<p>旧関豊小学校は売却されているが、旧環南小学校がまだ売却できていない状況である。平成 31 年度末で 5 校が廃校になる予定なので、全庁的に検討し、跡地利用については地元の意見を聴きながら検討していく。</p> <p>旧環南小学校を売却するという方針については決まっているので、土地の課題等を整理したうえで、進めていく。また、同校については未登記用地があるため、その交渉を平成 30 年度から進めている。売却時期については、未定である。</p>	資産経営課 教育総務課	無	資料 4 P80
33	<p>ふるさとふつつ応援寄附について、返礼品の還元率についての報道をよく耳にするが、市では、その還元率についてどのように把握されているのか。</p>	<p>富津市では、平成 30 年 6 月 29 日から、返礼割合を従来の 5 割以下から国が示す基準である 3 割以下に変更している。今後、法律改正等により返礼品等の詳細な基準が示されるので、確認作業を進めていく。</p>	企画課	無	資料 4 P82
34	<p>ふるさと納税について、返礼品として体験型の観光を拡充する予定はあるのか。また、農業体験メニューはあるのか。</p>	<p>現在もふるさと納税の返礼品として、体験型の返礼品は掲載している。富津市の良さを知っていただく、また、他団体との差別化を図る上でも、今後も引き続き、開拓に力を入れていきたいと考えている。</p> <p>農業体験メニューは、現在は無い。</p>	企画課	無	資料 4 P82
35	<p>今年度に農地取得の下限面積を 10a に緩和したが、富津市で就農したいという問合せが増えているような気がするが実際はどうか。</p> <p>富津市で就農したい人に対して、あらかじめ将来的に就農できそうな場所を調べておき、問合せが来たときに、紹介できるようなシステムを作るというのは可能か。</p>	<p>下限面積を下げたことで、問合せはかなり多くなっている。</p> <p>富津市で就農したい人に対しては、空き家バンク等を利用して、まずは移住してもらい、小規模でも耕作してもらおう。もしくは農業法人等で働いてもらい、近くの農地等を取得し、富津市で就農してもらいたいと考えている。</p>	農林水産課	無	資料 4 P88

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
36	耕作放棄地の発生防止、解消について、耕作放棄地の推移を聞かせてほしい。	耕作放棄地の解消事業もやっちはいるものの、担い手がないことなどから増えている状況である。市としても、耕作放棄地を減らす施策を推進しているところである。	農林水産課	無	資料 4 P92
37	淡水魚かい類種苗放流事業について、湊川ではアユやフナを放流しているようだが、外来種の影響や増加についての状況は。	現在、アユが減っていて、カワウの被害が増えている状況である。カワウの被害については県と連携してカワウの住処を見つけて、解消する対策を考えている。実際は鉄砲で撃つのが一番効果的であるが、銃猟なので、なかなかできない状況である。	農林水産課	無	資料 4 P94
38	観光地魅力アップ整備事業について、平成 31 年度の事業で外国語併記の観光案内看板設置とあるが、具体的にどこの看板か教えてほしい。	観光案内版は下洲海岸、富津公園、市民ふれあい公園、市民の森などに設置している。外国語併記に関して、今までは英語だけだったが、来年度からは多言語に対応する予定である。	商工観光課	無	資料 4 P95
39	海水浴場管理運営事業について、現状、富津岬から富津海水浴場あたりは水上バイクやウィンドサーフィンが入り乱れていて非常に危険な状態である。うまく住み分けができればよいと思うが、市が対策する予定はあるか。 水上バイクだけではなくて、釣り客が海苔施設を切ってもそのまま逃げてしまう。また、毎年5月から10月に事故で亡くなって海に流れている方もいる。救助に向かうことも何度もあるので、季節を問わず、注意喚起をお願いしたい。	5月になると、関係団体と水上バイクを走らせる場所を設定する会議を開き、富津岬周辺の利用に関するローカルルールを決め、広報及び周知を進めている。他の海水浴場については、前々年度、海水浴場に水上バイクが立ち入れないように、条例を制定した。その他、住み分けについては、水上バイク自体を禁止行為とするのは法令上難しいので、ローカルルール等を作っている関係団体と協議しながら、そのエリアについて議論していきたいと考えている。 また、5月の会議には海上保安庁も来るので、水上バイク以外の事例についても関係団体との会議の中で意見として話をしたいと考えている。	商工観光課	無	資料 4 P96
40	実行計画書からPDCAを読み取るのが難しい。PDCAを活かす仕組みを考えた方がよい。	課題の1つとして承知している。次期総合戦略においてもKPIを設定するが、随時進行状況が確認できるような形にしていくことが重要であると考えている。また、現総合戦略の評価は、平成31年	企画課	無	総合戦略

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
		度、最終年度を迎えるので、平成 31 年度実績報告という形で、検証作業は必須であると考えている。			
41	次期総合戦略は、K P I の設定もさることながら、目標に対して施策が適当かどうかを検討することが必要だと思っている。K P I がアンケート結果となりがちなので、もっとわかりやすい定量的な目標が設定できたらよいと思う。	次期総合戦略を策定するに当たり、目標値達成に向けた施策・事業については、その選定を十分に検討し、分かりやすいものにしたいと考えている。 また、K P I の設定についても、随時進行状況が確認できるなど、分かりやすい形にしていくことが重要であると考えているので、アンケート結果に頼らないものを設定していきたいと考えている。	企画課	無	総合戦略
42	青堀小学校で毎年「浜っ子」という、子どもたちが書いた文集があるが、6 年生が書いた作文の中に、4 年生のときにいじめられている子がいたと書いている子がいたが、そういう声は学校や教育委員会で拾えているのか。	いじめ等の調査は、毎学期、各学校から件数をあげてもらっているが、「浜っ子」の文集の中に、いじめに関する記載があったという報告は受けていなかったもので学校に確認したところ、確かに 4 年生の時にいじめがあったことは事実だが、その当時に解決していて、その後特に問題はなかったとのことだった。	教育センター	無	その他
43	市内のイベントで、子ども食堂やおとな食堂、公民館カフェなど、子どもが多く集まるイベントがあるが、市がもっと協賛することや、お金ではなくても物品貸与などをもっと積極的に考えてもらえると、もっといいイベントになるのではないか。共助ということを活用していくことが大事だと思うので、民間の事業であっても、もう少し積極的に市が関与してもよいと思う。	子ども食堂やおとな食堂などの活動は、民間の方が自主事業として実施しているものであり、市にも後援の依頼等が来ている。また、社会福祉協議会も積極的に関わっていて、参加者数も安定し、盛況であるという報告を受けている。今後は、主に子育て世帯にターゲットを絞ったイベント等の企画をしていく。施設整備等を平成 31 年度に実施するので、そのような施設を活用し、大きな輪を広げていきたいと考えている。	子育て支援課	無	その他
44	自分の子どもを連れて出勤し、面倒を見ながら仕事ができる「子連れ出勤」に取り組んでいる企業があるが、市内で取り組まれている事業者はいるのか。	把握できていない。	子育て支援課	無	その他

総合戦略実行計画の平成 31 年度実行計画書に係る意見等の内容及び当該意見等に対する市の考え方（創生会議）

No	意見等	市の考え方	担当課等	実行計画書 修正の有無	資料等
45	外国人やスポーツ目的の観光客の受入態勢の強化について、2020年のオリンピックやパラリンピックについて市でこれから取り組んでいくことはあるのか。	今後、ファミトリップなどを実施し、事業者に観光地を見てもらい、情報発信をしていただき、海外の人にも見てもらうことを進めている。また、ガイドマップやフツアーについて、多言語版をホームページに掲載しており、今後は外国語版を増刷する予定。今後の課題として、ガイドマップやフツアーを空港に置いたらどうかと外国人のブロガーから提案いただいているので、検討していきたい。	商工観光課	無	その他
46	市が公開しているオープンデータについては、見た人からは好意的な反応が多く、大学の先生からは学生の卒業研究で使えるのではないかと提案をいただいている。将来、うまくいけば、大学生が市職員の業務軽減につながるシステムが作られるかもしれないので、引き続き進めて行ってほしい。	今後は、データをできるだけ増やしていければよいと考えているので、御協力いただいた富津市ICTアドバイザーにも相談しながら進めていきたい。	資産経営課	無	その他
47	<p>閉校になる小学校がいくつかあるが、閉校後には避難場所ではなくなってしまうのか。</p> <p>避難所ではなくなった場合、他の対策は何か考えられるのか。</p> <p>例えば竹岡地区では、震災のときに、竹岡コミュニティセンターは国道より浜側にあるので、竹岡小学校体育館へ避難するよう指示があったが、その体育館がなくなってしまうと心配なので、ある程度の場所の確保は考えてほしい。</p>	<p>基本的に指定している避難所は公の施設であるため、体育館は指定している。仮に民間の施設になった場合も、できるだけ避難所としての機能を残したいと考えており、現に旧関豊小学校は民間移譲しているが、引き続き避難所として指定している。</p> <p>避難所は、大規模災害時に自宅に住めなくなった場合に一時的に生活する場であるため、今後の利活用によっては、体育館が使えなくなる場合もあると考える。その場合、代わりになる施設を検討する必要がある。また、以前に指定から外した施設や区の所有であっても、改修や新設により耐震性が満たされるところもあると思うので、検討し、対応していきたいと考えている。</p> <p>今後地元の意見も聴きながら検討していくが、現在避難所となっている場所も含めて検討するものと考えている。</p>	防災安全課	無	その他